

第3章 熊毛地域の目指す姿

第1章「改訂の趣旨」や第2章「時代の潮流と熊毛地域の現状・課題」を踏まえ、おおむね10年後を展望し、熊毛地域が目指す姿を

「誰もが安心して暮らし、活躍できる熊毛地域」

とし、時代の潮流にも的確に対応し、将来にわたって全ての住民が生き生きと活躍し、安心して心豊かに暮らし続けられる熊毛地域の実現に向け、「未来を拓く人づくり」、「暮らしやすい社会づくり」、「活力ある産業づくり」に取り組み、これらの好循環を生み出すことにより、目指す姿を実現します。

1 未来を拓く人づくり

～島民一人ひとりが地域に誇りを持ち多彩な個性と能力を発揮する社会へ～

地域や各種産業を支える人材、新たな未来を切り拓いていく人材の確保・育成に取り組みます。また、郷土の発展を支えようとする人材を育成するため、郷土教育の充実を図るとともに、誰もが個性と能力を十分に発揮できる社会を目指します。

2 暮らしやすい社会づくり

～誰もが安心して心豊かに暮らせる社会へ～

自然災害に強い地域づくり、人やモノの交流を支える交通ネットワークの形成、共生・協働の地域社会づくり、カーボンニュートラルの実現に向けた再生可能エネルギーの導入などに取り組み、誰もが安心して暮らせる熊毛地域をつくります。

3 活力ある産業づくり

～地域の魅力・資源を生かした産業の振興が図られ、

将来を担う新たな産業が創出されている活力ある社会へ～

熊毛地域の恵まれた地域資源を生かし、農林水産業、観光関連産業の更なる振興や将来を担う新たな産業の創出に取り組むなど、熊毛地域の「稼ぐ力」の向上を図ります。

